

第33回 化学に魅了され、化学を極めたい

～ 東北大学理学部へ進学 ～

一般入試で東北大学理学部化学系に合格し、進学を予定している3年塩浦さんに話を伺いました。

東北大学への合格、そして卒業おめでとうございます。この分野を志願した理由やきっかけなどを聞かせていただけますか。

仙台に住んでいたことがあり、東北大学は憧れの存在でした。昨年、臨時休業の期間中に、通信教育で化学の映像授業を受け始めました。最初は物質名や反応式ばかりが教科書に載っていて、これらを全て暗記するのかと不安になりましたが、授業を受けていくうちに、それらが体系的につながっていて一定の法則に基づいていることが理解できました。とてもおもしろいと思いましたし、もっと化学を理解し自分のものにしたいと思うようになりました。

この通信教育は、暗記に頼らず、化学を純粋に学問として教えてくれるもので、入試だけでなく、将来の職業も見据えて、化学を学んでいきたいと思うようになりました。

また、問題集に取り組んでいて、わからないところを先生に質問に行ったところ、「化学を受験科目としてしか見ていないのではないか」と言われ、改めて自分の勉強の仕方を振り返り、気になったことは必ず調べる、わからないところはじっくり読み込むなど、化学の根本を学ぶようになり、結果として化学に対する興味が深まりました。

自分から行動を起こしているんですね。

人から言われて何かをすることや、課題を出されてそれをこなすというのは得意ではないので塾には行きませんでした。その分、自分で考えて行動しないといけないなと思っていました。

自分で考え、それを実際に行動できるというのは素晴らしいですね。大学での学び、研究にどんなことを期待しますか。

大学に進学した後は、コンピュータを使ってミクロレベルで分子を研究したり、私たちの生活に役立つような新しい物質を作ったり、もしくは新しい合金を作って社会に貢献するなど、いろいろなことに興味があるので幅広く多くのことを学んでいきたいと思います。

化学という分野を選んで集まってくる人たちに囲まれる環境になるので、化学という学問を友人どうしとも話すことができると期待しています。

お話を伺っていると、化学に対する思いの深さを感じます。

物事を化学を用いて説明できると気づいたときに、例えば電子レンジがどういうしくみで動いているのかと興味を持ち、そういう視点で身のまわりにあるものをみるとなぜだろうと思うことが増えてきて、そのしくみを知りたいと思いました。そのためには化学を学ぶことが最短かなと思いました。化学を学べば学ぶほど、興味が広がり、引き込まれていきました。一方、化学を学ぶにつれ、化学だけではだめで、物理や数学も学ばなければならないし、化学だけにとどまっていたはいけないとも思いました。今は、化学だけではなくいろいろなものに興味、好奇心がわくようになりました。これも化学につながるのかなとか、つながらなくても将来何かの役にたつかもしれないと考えています。大学の入学試験の準備をする中でこういう思いを持ったので、大学に行ったらさらにそれが広がり、化学を自分のものにしていけるかなと思うと楽しみです。

塩浦さんの湧き出るような好奇心の原動力は何だと思えますか。

例えばゲームにしてもそのしくみを理解して、いかに攻略できるかと考え、追求していくようなところがありました。何かを追求したいという気持ちが原動力だと思います。化学を追求していくために、化学周辺の様々なことへの理解を大学で深められるといいと思っています。

東北大学には、塩浦さんの化学に対するワクワク感を受け止め、さらに広がっていくような環境が待っているのではないかと思います。楽しみです。

はい。将来的には研究職を目指したいと思っています。そして、人の役に立つような研究ができればと思っています。高校時代にお世話になった人もたくさんいますし、これからお世話になる人もいると思います。これまで何も恩返しができしていません。化学を極める機会を得ることができたので、間接的かもしれませんが、社会を豊かにすることに貢献して、恩返しができたらと思っています。

大学生活に期待することはありますか。

一人で自立して生活することを手始めに、人として成長したいと思っています。高校時代は LMC(軽音楽部)でベースをやっていたのですが、また再開し、他の楽器にもトライしたいと思っています。

光陵高校での3年間の様子を聞かせてください。まずは、本校を志願した理由から聞かせてください。

中学3年生の時に、瀬谷公会堂での学校説明会、演劇部の寸劇を見て、楽しそうだなと思いました。さらに学校での説明会や、文化祭を見て、勉強にしっかり取り組みながら、高校生活も楽しそうな様子を見て、ここなら充実した高校生活を送れる、勉強にも向き合いつながりながら高校3年間を楽しく過ごせると思いました。

実際どうでしたか。

自分が思っていたとおりの3年間でした。学校行事や友人のこと、勉強も充実した形でできたので良かったです。光陵高校で高校時代を過ごすことができ本当に良かったです。

高校3年間で一番印象に残っていることは何ですか。

部活動が大好きで、やはり LMC(軽音楽部)の活動です。今、振り返ると、日常の中に LMCの活動があったからこそ、ここまでこられたのだと思います。私にとっては一番大きい存在でした。音楽を追求していく中でぶつかることもありました。でもそれぞれが持っている良さをお互いに認め合う、高め合うことで、活動自体が楽しいものになっていきました。練習やライブなどの活動をとおして仲間との絆が深まっていったことや、自分自身がバンドの為に時間やエネルギーをかけることで、人のためにがんばりたいと思えるようになったことなど、人の大切さを知ることができたことが大きかったです。

後輩へのメッセージをお願いします。

今は気づかないかもしれませんが、光陵高校を卒業してみると、良かったな、自分を成長させてくれたなと思うことがたくさんありますので、目標に向かってしっかり取り組んでほしいと思います。

体に気を付けて頑張ってください。今日はどうもありがとうございました。